

事務事業評価シート

(H.30)No.	1460	(H.29)No.	1460
-----------	------	-----------	------

事務事業名	空家対策事業		
担当部局名	担当室名	室長名	
都市整備部	営繕住宅室	鷲阪 文宣	

会計区分	事業コード	422701
一般会計	(中事業名)※予算書事業名	
款 土木費	空家対策事業	
項 住宅費	(小事業名)	
目 住宅総務費	空家対策事業	

1. 事務事業の位置付け

総合計画	政策	2	美しい自然に包まれ快適に暮らせるまち
	基本施策	5	快適な生活環境づくり
	施策	1	住宅・住環境
重点プロジェクト	2.若者定住促進プロジェクト		

2. 事務事業の概要

事業目的(めざす効果)
若者等が安心して住み、子育てができる住環境の創出と、地域コミュニティの活性化、まちづくり活動の促進を図ることを目的とします。
事業内容
空家等の積極的な活用と危険な空家等の除却を行なうなど、空家等がもたらす問題に総合的に対応していきます。

3. 総合計画の目標達成に向けた主な事業の実績・計画

主な事業の実績・計画	H.29年度(事業量・取組実績)		H.30年度(事業量・取組計画)			
	空家DBの更新 空家コーディネート業務委託 空き家バンクの普及・啓発 子育て世帯リフォーム費用助成(2件) 利活用促進地域における若年層の移住・定住施策の検討・実施 空家等の適正管理の促進			<H.29繰越分> 特定空家等行政代執行費用 1件 8,000千円	空家等対策計画に基づく空家等の活用促進及び適正管理	空家等対策計画に基づく空家等の活用促進及び適正管理

	H.29年度(決算見込)		H.30年度(作成時予算額)		H.31年度(計画予算)	H.32年度(計画予算)	H.33年度(計画予算)
	H.28繰越分	H.29現年分	H.29繰越分	H.30現年分			
①直接事業費		2,903千円	8,000千円	17,963千円	17,963千円	17,963千円	17,963千円
内訳(千円)							
国・県支出金							
地方債							
その他(繰入金等)		612	8,000	15,000	15,000	15,000	15,000
一般財源	0	2,291	0	2,963	2,963	2,963	2,963
人工数							
職員		1.95人	0.40人	2.75人	2.75人	2.75人	2.75人
臨時職員等		0.80人		0.00人	0.00人	0.00人	0.00人
②概算人件費	0千円	15,870千円	2,960千円	20,350千円	20,350千円	20,350千円	20,350千円
①+②総事業費	0千円	18,773千円	10,960千円	38,313千円	38,313千円	38,313千円	38,313千円

4. 担当室による事務事業の点検

<p>考察(H.29年度の取組評価、課題、施策への貢献、市民との協働など)</p> <p>空家等対策計画に基づき、空き家バンクの創設や子育て世帯に対する中古住宅等リノベーション支援事業を実施することにより空家等の利活用の促進に取り組むとともに、管理不全の空家等に対する対応だけでなく、特に危険なものに対しては特措法に規定された特定空家等に認定して対応を行いました。</p> <p>また、子育て世帯リフォーム費用助成について、宅建協会会員への事業内容の周知や金融機関等との連携により、普及・啓発に取り組んだところ、2件の成約となりました。</p>
--

5. 今後の方向性(担当室による内部評価)

<input type="checkbox"/> 継続(改善)、継続(現行)、継続(拡大)、継続(縮小)、統合(予定含む)、休止(予定含む)、廃止(予定含む)、事業完了(予定含む)	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(現行)
--	--

今後の対応方針(課題解決への取組内容、具体的な見直し内容、継続の理由等)
空家等対策計画に基づき、空家等の活用促進及び適正管理の促進を行っていきます。適正管理に関しては、特に危険度の高い特定空家等の所有者に対して、行政代執行を含む厳しい対応を行っていきます。また、活用促進に関しては、引き続き空き家等利活用促進地域において地域・民間事業者等と協力して若年層の移住・定住に繋がる取組を検討・実施します。さらに、子育て世帯に対するリノベーション補助については、引き続き普及・啓発に取り組んでいきます。

6. 事務事業の取組に関する市の計画
名張市空家等対策計画